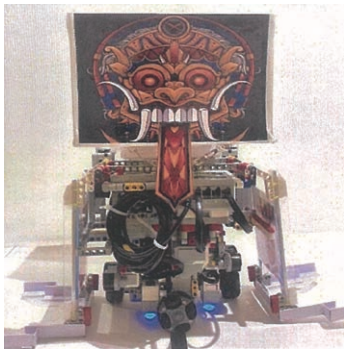


じっしゅうせい 実習生だより -Berita trainee-

ロボコンで3位およびデザイン賞を受賞

東朋テクノロジー株式会社 (愛知県稲沢市)

2021年11月20日(土)、株式会社デンソー・高棚製作所(愛知県安城市)で行われた「第48回デンソー飛翔会技能競技大会」のロボティクス種目に参加した東朋テクノロジー(株)の実習生チームが、みごと3位およびデザイン賞を獲得しました。自動車部品業界国内最大を支える関係各社の技術・技能レベル向上を目的に、品質・モノづくり研究会活動の一環として開催されているこの技能競技大会。今年は感染拡大防止として無観客開催となったものの、8社10チームが参加し、規定コースを完走するスピードとアイデアのユニークさを競いました。



上) 3位・デザイン賞を獲得した
インドネシアチームのロボット

東朋テクノロジー(株)の同競技会参加は2019年が初回。実習生チームのご発案は同社・日置執行役員で、今まで参加した2回の競技会ではインドネシア人のみのチームはなかったとのこと。電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)を学んでいる実習生のアルディさん、ヘガさん、ウエンドさんで編成された「インドネシアチーム」。ロボットの大きさと構造を作るのは主にアルディさんとウエンドさん、ロボットを動かすプログラムは主にヘガさんが担当しました。初めのころこそ、できるかどうか心配そうだった実習生たちも、所属する制御工場制御組立課・安江課長はじめ社員の皆様のサポートを受けて勇気と自信がわいてきたようで、当日はものおじせず素晴らしいチームワークを発揮して、元気に大会を楽しんだ様子です。



3位
完走43秒
デザイン賞

東朋テクノロジー株式会社
インドネシアチーム

【工夫ポイント】

- ・有軌道と無軌道を組み合わせたハイブリッド走行
- ・タイヤを工夫してロボットが回転しない走行
- ・走行方法を活かして両サイドからボールを掴む構造

【アピールポイント】

- ・ユニークなデザイン(インドネシアの文化を表現)
- ・ゴールエリアで成功したら「大成功」の仕掛け作り

ギリギリまでロボットを作り直して完成するのが大変でした。

<アルディ>

チームリーダーとしてみんなの意見をまとめるのに苦労しました。3位入賞・デザイン賞はとても感動した。<ウエンド>



今回初めてのロボコン参加でしたが、3人のチームワークで3位入賞したことがうれしかった。

<ヘガ>

左から：アルディ、ウエンド、ヘガ

この2月に3号実習へ進む3人にとって、社員の皆様のお力添えあつての入賞・デザイン賞、そしてなにより大会を通して得た経験は、今後の実習生活への大きな励みとなることでしょう。後輩のみなさんも意欲的にチャレンジしてみましよう。